

**第一回鳥取県ふるさと住民登録制度モデル事業検討・情報交換会**  
**(ふるさと住民登録制度モデル事業に係る道県説明会)**  
**議事概要**

○日時

令和8年4月24日(金) 10:00~11:30

○出席者

- ・鳥取県人口戦略課
- ・鳥取県内16市町
- ・総務省ふるさと住民登録制度推進室
- ・株式会社カヤック

【主な議事次第】

- モデル事業の概要説明(総務省)
- 講演「全国の事例紹介を踏まえた効果的な情報発信について」(株式会社カヤック)
- 鳥取県における取組状況及び方針・意見交換

【主な議事概要】

- 総務省からは、ふるさと住民登録制度の概要やモデル事業のスケジュール等のほか、主に次のとおり説明を行った。
  - ・ 令和8年度末ごろの制度が開始に向けて、全国の自治体にガイドライン(3月27日発出)等に基づき検討をお願いしているところ。
  - ・ モデル事業は、全国の自治体の検討の参考となるような事例を作ることが大きな目的である。
  - ・ 鳥取県の皆様とは、県と市町村が連携することで県全体として効果的に制度に参画できるというモデルを一緒に作っていきたいと考えている。
- 株式会社カヤックからは「全国の事例紹介を踏まえた効果的な情報発信について」と題して、自治体がふるさと住民登録アプリ等において情報発信していく上でのポイント等を講演した。
- 鳥取県からは県の関係人口施策を現在の取組状況を説明した上で、出席者間で市町村における取組状況や課題等について意見交換を行ったのち、県・市町村において次のとおり今後の取組方針等の確認を行った。
  - ・ 県と域内個別応募4市町でコアメンバー会議を設立し、具体的な個別の検討事項(既存の関係人口施策とふるさと住民登録制度との接続、情報発信、担い手活動、サポート施策等)を検討していく。
  - ・ その検討状況については、他の県内市町村の検討の参考となるように適宜共有していく。